

# 現代アメリカ英語における医療語 ー カリン・スローターの英語と背景文化を探る

田中 芳文  
(地域文化学科)

Medspeak in Modern American English:  
A Linguistic and Cultural Study of Karin Slaughter's English

Yoshifumi TANAKA

キーワード：医療語，冠名用語，ブランド名，スラングとジャーゴン  
Medspeak, eponym, brand name, slang and jargon

## 1. Prolog

米国のベストセラー作家カリン・スローター (Karin Slaughter) の作品に、主人公サラ・リントン (Sara Linton) について説明する次の場面がある。

Sara was the **pediatric attending** in Grady's ER. She saw a lot of kids in bad shape.

-*Criminal*, p. 35

サラはグレイディ病院の緊急治療室に勤務する小児科医だ。ひどい状態の子供を大勢見てきている。  
-田辺訳, p. 53

原文の“pediatric attending”が邦訳で「小児科医」となっている部分に注意しなければならない。名詞の *attending* について「勤務医，常勤医；主治医」（『研究社医学英和』）では不十分である。特定の患者に対する責任のある「主治医」としての役割があるが、病院によっては、研修医 (resident) や医学生に対する監督責任のある「指導医」の役割があることを知っておく必要がある。つまり、「グレイディ病院」が教育病院 (teaching hospital) で、

専門医学実習 (residency) プログラムを実施しているということが読み取れるのである。サラは単なる「小児科医」ではなかったのである。この名詞の *attending* については、*OED Online* にも1883年の初例とともに収録されている。

スローターの作品は、そのストーリーの内容もさることながら、そこに現れる英語の言語と文化は、英語研究者にとってたいへん興味深いもので、田中 (2022b) では、彼女の作品に見られるブランド名、犯罪・捜査の英語、地域方言、スラング、婉曲表現、日常生活の英語表現を取り上げて検討した。本稿では、その作品に登場する *attending* のような医療語 (Medspeak) に焦点を当て、山田・田中 (2016) と田中 (2022a) に引き続いて医療語辞典を編むための調査・研究を行うこととする。

## 2. 医療スタッフの名称

### 1) nurse educator

大学などの教育機関や病院などの医療現場で看護学生を指導して看護師養成の仕事をする看護師は *nurse educator* と呼ばれる (Duncan 1989)。登録看護師 (registered nurse) の資格を持ち、看護学修

士 (Master of Science in Nursing) を取得していることを求められる (*Mosby's*)。

The **nurse educator** had been more of the former than the latter, and Faith was still unsure about what to do with all the diabetic instruments and supplies she had been given.

-*Undone*, p. 61

注射の方法を教えてくれた**看護教官**は、看護に比べて教育は得意でないらしく、フェイスは注射器など用具一式をもらったものの、正しく使える自信がなかった。

-鈴木訳 (上), p. 87

## 2) wound-care specialist と wound specialist

スローターの作品に、創傷ケアを専門とする医療提供者を指す *wound-care specialist* が出てくるが、辞書には見当たらない語である。邦訳は「創部ケア専門の看護師」とするが、看護師だけでなく、医師の場合もある。<sup>1)</sup> 関連語に *wound specialist* があり、米国創傷管理試験委員会 (American Board of Wound Management) という組織もあり、医師や看護師だけでなく、理学療法士 (physical therapist) のほか、さまざまな種類の医療提供者が CWS (Certified Wound Specialist) などの資格を取得できる。<sup>2)</sup>

Sara laid it out for her. “A **wound-care specialist**. An orthopedist who specializes in limb salvage and amputation ....”

-*The Silent Wife*, p. 86

サラは必要な経費をあげてみせた。「**創部ケア専門の看護師**。患肢温存と切断専門の整形外科医。[後略]」

-鈴木訳, p. 139

## 3. 冠名用語 (eponym)

### 1) Boudreaux's Butt Paste

米国 Prestige Consumer Healthcare, Inc. 製のおむつかぶれ (diaper rash) 治療用の軟膏 (ointment)。<sup>3)</sup> 1970年代この軟膏を開発した薬剤師 George Boudreaux の名前から。<sup>4)</sup> *butt* は「尻

(buttocks) の意味。

“Band-Aids. Gatorade.” Faith kept reading. “**Boudreaux's Butt Paste**. That's for diaper rash, but you can use it for chapped skin, burns, scrapes. . . .” -*The Last Widow*, p. 282

「絆創膏。ゲータレード」フェイスは読みつづけた。「**ボドロローのバットペースト**。おむつかぶれの軟膏ですけど、あかぎれや火傷、擦り傷にも使えます。[後略]」

-鈴木訳, p. 331

### 2) EldonCard

デンマーク Eldon Biologicals A/S 製の血液型検査カード。<sup>5)</sup> 1954年に考案したデンマーク人医師 Knud Eldon の名前から。<sup>6), 7)</sup>

She started searching the cubbies and drawers for the familiar **EldonCard** typing kit that she had ordered off Amazon because they were cheaper than the local supplier.

-*The Kept Woman*, p. 85

整理棚や引き出しを開けて、地元の業者よりも安いのでアマゾンで買った **Eldonカード** を捜した。

-田辺訳, p. 102

### 3) Mayo tray

手術の際に医療器具を並べて入れるためのステンレス製トレイ *Mayo instrumental tray* のこと (Bock 2007)。世界最大級の医療センターを設立した外科医の兄弟 William James Mayo と Charles Horace Mayo の名前から。 *Mayo needle*, *Mayo scissors*, *Mayo stand* は山田・田中 (2000) に収録した。スローターの作品では、遺体解剖の場面に登場するが、邦訳では単なる「トレイ」とされた。

There were two **Mayo trays** prepared with identical instruments: wooden probes, tweezers, flexible rulers, vials and slides. -*Criminal*, 283

同じ器具を並べた **トレイ** がふたつ用意されていた。木製の短針、ピンセット、曲がる定規、小瓶、

スライド。

-田辺訳, p. 398

#### 4) Russell Chest Seal

チェストシール (chest seal) とは、銃創 (gunshot wound) などが原因の開放性気胸 (open pneumothorax) の治療や緊張性気胸 (tension pneumothorax) を防ぐために使用されるもので、その一つに *Asherman Chest Seal* があった (田中 2020)。

次の場面に出てくる *Russell Chest Seal* は、考案者でかつて英国陸軍医だった Malcolm Russell の名前から。<sup>8)</sup>

This was good, but the **Russell Chest Seal** she'd seen in the kit would've been better.

-*The Last Widow*, p. 194

これでも用は足りるが、救急セットに入っているラッセルのチェストシールのほうがいい。

-鈴木訳, p. 229

#### 4. ブランド名

##### 1) Advil Easy Open Arthritis Cap

有名な鎮痛薬 (analgesic) のブランド名に *Advil* がある (山田・田中 2011, 山田・田中 2016)。現在は英国を本拠地とする GSK group of companies の商標となっていて、種類や剤形 (dosage form) も多様であるが、次の場面には “Advil with the arthritis cap” が出てくる。これは正式には *Advil Easy Open Arthritis Cap* の名称で販売されているもので、関節炎 (arthritis) の痛みが原因で容器のキャップを開けるのに苦労する人にも回しやすいキャップの形となっている。同じく鎮痛薬として有名な *Aleve* にも “Easy Open Arthritis Cap” という商品がある。<sup>10)</sup>

....and **Advil with arthritis cap** [sic.] even though she was too young to need it but also too fucking old to see how to line up the arrows without a magnifying glass ....

-*The Silent Wife*, p. 310

[前略] 関節炎の人用のキャップがついたアドビ

ルを選んだのは、まだ若いから必要ないけれど、拡大鏡がなければ矢印を合わせることも難しい程度に年を取っているからで [後略]

-鈴木訳, p. 474

##### 2) Depo

有名な避妊用注射薬 (contraceptive injection) に *Depo-Provera* がある (山田・田中 2000)。最近では性犯罪者の治療、具体的には男性ホルモンレベルを低下させる化学的去勢 (chemical castration) のために使用されることがある。<sup>11)</sup>

このブランド名が、略語の *Depo* で使われることがある (*Urban Dictionary*)。なお、接頭辞 (prefix) の *Depo-* は、吸収が緩やかで長期間効果が持続する “depot injection” によってその薬が投与されることを表しており、*Depo-Provera* のほかにも *Depo-Medrol* や *Depo-Testosterone* などがあり、薬を取り違えるミスも報告されている。<sup>12)</sup> 邦訳の「デポプロベラ」は誤り。

“You didn't get to that? He's taking **Depo**.”

Jeffrey felt an uneasiness spread over him like warm water. **Depo-provera** [sic.] was the latest trend in treating sexual offenders.

-*Blindsighted*, p. 320

「そこまで読まなかったのか？ デポを注射してるんだ」

不安がぬるま湯のようにジェフリーの体を包み込んだ。**デポプロベラ**というのは、最近、性犯罪者の治療に使われるようになった薬剤だ。

-北野訳, p. 407

##### 3) Perc

麻薬性鎮痛薬 (narcotic analgesic) のブランド名に *Percocet* がある (山田・田中 2016)。尾部省略 (back-clipping) によって *Perc* の形になることがある (*Urban Dictionary*)。さらに、品詞転換 (conversion) によって動詞として使われる例が、スローターの作品には出てくる。

“Bro, say the word. I can **Perc** you up no problem.” Beau reached into his pocket. He offered Wil a round, white tablet.

-*The Last Widow*, p. 369

「正直に言えよ。パーコセットがあるぜ、遠慮するな」ラグナーゼンがポケットに手を入れた。白くて丸い錠剤をウィルに差し出す。

-鈴木訳, p. 428

#### 4) Zovirax など

次の場面には、薬品のブランド名と一般名が入り混じって立て続けに出てくる。

*NebuPent*は、一般名イセチオン酸ペンタミジン (pentamidine isethionate) の抗感染薬 (anti-infective) で、吸入剤 (inhalant) としてニューモシスチス肺炎 (pneumocystis pneumonia) の治療に使われる処方薬である (Billups and Billups 2015, Drake and Drake 2012)。Fresenius Kabi USA, LLCの登録商標。<sup>13)</sup>

*Taxol*は、一般名パクリタキセル (paclitaxel) の抗腫瘍薬 (antineoplastic) で、エイズやがん治療に使われる処方薬 (Drake and Drake 2012)。米国Bristol-Myers Squibb Co.の商標。<sup>14)</sup>

*Vigamox*は、一般名モキシフロキサシン塩酸塩 (moxifloxacin hydrochloride) の抗生物質 (antibiotic) で、点眼薬 (eye drop) である (Billups and Billups 2015, Drake and Drake 2012)。スイスを本拠地とするNovartis Pharma AG製。<sup>15)</sup>

*Zovirax*は、一般名アシクロビル (acyclovir) の抗ウイルス薬 (antiviral) で、口唇ヘルペス (cold sore) などの治療に使う処方薬。クリームのほか錠剤やカプセル状錠などもある (Billups and Billups 2015, Draake and Drake 2012)。英国を本拠地とするGSK group of companiesの商標。<sup>16)</sup>

そのほか、*Dilantin*と*Neosporin*は山田・田中(2000)に、*Lamisil*, *Seroquel*, *Tobrex*は山田・田中(2016)に収録してある。

“.....there’s a long list of medications with quantities. ‘10-**Tobrex**. 10-**Vigamox**.

5-Digoxin. 5-**Seroquel**. 20-Hydrocortisone cream. 10-Erythromycin. 5-**Lamisil**. 5-Phenytoin. 10-**Dilantin**. 10-**Zovirax**. 10—’ ”

.....

“Oh fuck, are you kidding me?” Faith was practically shouting. “Look farther down the list—Lidocaine. Ibuprofen. **Neosporin**. **Taxol**. Ofloxacin. **NebuPent**.” -*The Last Widow*, p. 281

「[前略] 薬品名と数量の膨大なリストがつづきます。トブレックス10本、ビガモックス10本、ジゴキシシン5本、セロクエル5本、ヒドロコルチゾン軟膏20本、エリスロマイシン10本、ラミシール5本、フェニトイン5箱、ジランチン5箱、ゾビラックス5箱—」

[中略]

「嘘っ、信じられない」フェイスはほとんど叫んでいた。「リストの下まで読んでください—  
Lidocaine Ibuprofen Neosporin  
リドカイン。イブプロフェン。ネオスポリン。  
Taxol Ofloxacin NebuPent  
タキソール。オフロキサシン。ネブペント」

-鈴木訳, pp. 329-330

#### 5. スラングやジャーゴンなど

##### 1) baseball stitches

帝王切開 (cesarean section) で子宮 (uterus) を修復する際に使われる縫合は、*baseball stitch*と呼ばれる (Segen 2006)。野球のボールの縫い目に似たこの縫合は、エンバーミング (embalming) の際に遺体を修復するためにも使われる。<sup>17)</sup>

The sheet would be tucked up to the chin in order to cover the **baseball stitches** holding together the Y-incision. -*Fractured*, p. 207

遺体はあごまで白い布で覆われ、Y字切開のちベースボール縫合した痕を隠している。

-多田訳, p. 304

##### 2) chemo brain

化学療法 (chemotherapy) を受けた後に起こる認知障害 (impaired cognition)。集中力の欠如や記憶障害を指す口語的表現 (*Merriam-Webster’s*

Medical, Taber's)。OED Onlineも1991年の初例で収録している語。chemo fogとも呼ばれる。<sup>18)</sup>

Laura gave her the same grin back.  
Chemo brain, even this far out from her last treatment.

-Pieces of Her, p. 16

ローラも同じように笑った。抗癌剤治療の後遺症で忘れっぽくなる、いわゆるケモブレインだ。

-鈴木訳 (上), p. 28

### 3) Chem 27

血液化学検査 (blood chemistry test) を表す語にChem 7があった。7は検査項目の数で、医療ドラマER (『ER 緊急救命室』)には、このChem 7や検査項目が6つのChem 6が頻繁に出てきた。検査項目によってはChem 12やChem 23などもある (山田・田中 2016)。スローターの作品には、さらに検査項目が多いChem 27が出てくる。

“Blood gases, tox screen, LFT, CBC, chem twenty-seven [sic.]. Go ahead and pull for a coag panel while you're at it.”

-Blindsighted, p. 203

「動脈血ガス分析, 薬物スクリーニング検査, 肝機能検査, 血算, 27項目血液化学検査。すぐに取りかかって。ついでに血液凝固検査もね」

-北野訳, p. 261

### 4) doc-in-the-box

米国で、予約なしで診察を受けることができるクリニック、例えば、ショッピングセンター内などにある小さな医療施設をdoc-in-the-box (またはdoc-in-a-box) と呼ぶ (Conlon 2009, Dalzell and Victor 2012, Dickson 2006, 山田・田中 2016)。あるいは、そのような医師に対する侮辱的なニックネーム (Segen 2006)。次の2つの用例のうち、前者の訳語「救急医療センター」は大規模な医療施設を想起する。後者の訳語「処方箋医師」は意味不明である。

“That kid from the baseball field, Kevin

Jones. He went from the park to a shopping center.... They followed him to a doc-in-the-box where he got his knee stitched up, then back to his parents' house....”

-The Last Widow, p. 409

「野球場の子, ケヴィン・ジョーンズだけど。野球場からショッピングセンターへ向かったわ。[中略] そのあと, 救急医療センターで膝を縫合してもらって, 両親のいる家に帰ったことが確認されてる。[後略]」

-鈴木訳, p. 475

There was a doc-in-the-box in the drugstore over in Cooperstown.

-Broken, p. 342

クーパーズタウンのドラッグストアには, 処方箋医師がいる。

-田辺訳 (下), p. 191

### 5) floppy baby syndrome

乳幼児の筋緊張低下 (hypotonia), 特に脊髄性筋萎縮症 (spinal muscular atrophy) を指すインフォーマルな言い方。一般の英語辞書に収録する新語候補になっている。<sup>19)</sup> 英国BBCのニュースでも取り上げられた。<sup>20)</sup> floppy infant syndromeとも呼ぶ (Taber's)。

In medical school, Sara had been made aware that hypotonia, colloquially called Floppy Baby Syndrome [sic.], could be a sign of infant botulism....

-The Last Widow, p. 588

医学部時代, ぐにゃぐにゃ赤ちゃん症候群、と呼ばれていた筋緊張低下症が乳児ボツリヌス症の兆候であることを知ったが [後略]

-鈴木訳, p. 674

### 6) microdeckia など

次の場面では, 3つの医療スラングが使われている。

一般に「飛行機を頻繁に利用する人」の意味の frequent flier (または frequent flyer) は, 急を要する症状がないにもかかわらず, ERと呼ばれる病院の

緊急救命室 (emergency room) に繰り返し何度もやってくる厄介な患者のことである。そのような患者に機嫌を損ねたトリアージ (triage) 担当の看護師が、わざと待合室の蛍光灯 (fluorescent light) の下でずっと待たせておくことを *fluorescent light therapy* と呼ぶ (Dickson 2006, Dunn 1997, 山田・田中 2016)。

*microdeckia* は、*micro-* (「小」の意味の連結形) + *deck* (「トランプ一組」) + *-ia* (「病気の状態」の意味の連結形) からの造語 (Brown 1996, Dunn 1997)。「正気である」という意味の *play with a full deck* をもじったもの。“full deck”ではなく“micro deck”である、つまり「正気ではない」という意味 (山田・田中 2016)。邦訳の「極小サイズの翼」は、訳者が *deck* = 「翼」と誤解したからであると考えられるが、「トランプ一組」の意味である。

Ellen gave a small smile. “We’ve got a frequent flier getting fluorescent light therapy in two.”

Sara laughed out loud. In the obscure language of hospital lingo, Ellen had just informed her that the patient in room two was a hypochondriac who had been left to stare at the overhead light until he felt better.

“Microdeckia,” Hare concluded. The patient was bot playing with a full deck.

-*Blindsighted*, pp. 195-196

エレンがわずかに笑みを浮かべた。「ひんばんに飛行機で飛んでる人が2号室で蛍光灯セラピーを受けてるわ」

サラは大きな声で笑った。病院内の隠語のほかにした表現で、エレンは、2号室の患者が心気症で、気分が落ち着くまで天井の室内灯を見つめさせていると教えたのだ。

「極小サイズの翼なんだ」ヘアが結論づけた。その患者は正気ではない。-北野訳, pp. 252-253

## 7) treat 'em and street 'em

治療したら入院させずにすぐに通りに追い出せ

ということ (Dunn 1997, 山田・田中 2016)。 *treat and street* とも言う (Conlon 2009, Pourroy 1996)。 *treat 'n' street* の表記で収録する Dalzell and Victor (2012) がイギリス英語の表示をするのは適切ではない。米国でも病院のERで使われる表現で、その背景には、ERの不適切な使用によって救急医療が逼迫していることがある。

“...We take care of them, we give them their medicine, we listen to their problems. What else is there?”

“Treat 'em and street 'em,” Sara mumbled, remembering the phrase from her E.R. days.

-*Kisscut*, p. 238

「[前略] 子供たちの世話をして、薬をあげて、なにが問題なのかに耳を傾ける。ほかになにがあるっていの?」

「治療して放り出す」サラは、緊急救命室に勤務していた時代に聞かされた言葉を口にした。

-田辺訳, p. 286

## 6. Epilog

グレイディ病院内の様子が次のように描かれている。

There was a loud beeping from one of the rooms, and nurse and doctors ran past, **crash carts** and stethoscope flying. -*Undone*, p. 146

診察室のひとつから大きな電子音がして、看護師や医師がそちらへ走っていった。カートがガラガラと音をたて、聴診器が飛ぶ。

-鈴木訳 (上), p. 203

邦訳で “crash carts and stethoscope flying” が「カートがガラガラと音をたて、聴診器が飛ぶ」となっている部分に問題がある。患者が心拍停止 (cardiac arrest) の状態になることを *crash* と呼ぶことから、蘇生処置に必要な薬や医療器具を運ぶためのカートを *crash cart* と呼ぶ (山田・田中 2016)。訳者は *crash* の意味を取り違えたのではないかと思

われる。*OED Online*にも収録されている。「救助運搬車」(『リーダーズ英和』)の訳語はわかりにくい。

## 注

本稿で引用した例文中の太字と邦訳中の太字はすべて田中による。

- 1) <https://vohrawoundcare.com/becoming-a-wound-care-specialist/> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 2) <https://abwmcertified.org/abwm-cws/> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 3) <https://www.buttpaste.com/> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 4) <https://www.nbcnews.com/id/wbna5790497> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 5) <https://eldoncard.dk/about-eldon/> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 6) [https://institut5.rssing.com/chan-60262944/all\\_p6.html](https://institut5.rssing.com/chan-60262944/all_p6.html) (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 7) <https://www.atlasobscura.com/articles/the-quest-to-map-and-archive-human-blood> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 8) <https://www.herefordtimes.com/news/15346247.nowhere-is-too-far-for-heroic-doctor/> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 9) <https://www.advil.com/our-products/advil-pain/advil-arthritis-cap/> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 10) <https://www.aleve.com/products/aleve/aleve-caplets-easy-openr-arthritis-cap> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 11) <https://www.findlaw.com/criminal/criminal-charges/chemical-and-surgical-castration.html> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 12) <https://www.pharmacytimes.com/view/depot-medications-not-a-depot-for-errors> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 13) <http://products.fresenius-kabi.us/product-85.html> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 14) <https://www.bms.com/trademarks.html> (最終

アクセス日: 2022年9月9日)

- 15) [https://www.novartis.com/sg-en/sites/novartis\\_sg/files/vigamox-product.pdf](https://www.novartis.com/sg-en/sites/novartis_sg/files/vigamox-product.pdf) (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 16) <https://www.zovirax.co.uk/> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 17) <https://funeralcourse.com/wp-content/uploads/2016/04/FSA-Embalm-3-WEB.pdf> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 18) <https://my.clevelandclinic.org/health/diseases/21032-chemo-brain> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 19) <https://www.collinsdictionary.com/submission/13039/floppy+baby+syndrome> (最終アクセス日: 2022年9月9日)
- 20) <https://www.bbc.com/news/uk-scotland-edinburgh-east-fife-26419498> (最終アクセス日: 2022年9月9日)

## Texts ([ ]内は本稿で使用した略記)

- Slaughter, Karin, *Undone*. Dell, 2009. (鈴木美朋訳, 『ハンティング』(上)(下)ハーパーコリンズ・ジャパン, 2017) [*Undone*]
- *Blindsighted*. Harper, 2011. (北野寿美枝訳, 『開かれた瞳孔』ハーパーコリンズ・ジャパン, 2020) [*Blindsighted*]
- *Fractured*. Dell, 2016. (多田桃子訳, 『砕かれた少女』オークラ出版, 2017) [*Fractured*]
- *Criminal*. Dell Books, 2016. (田辺千幸訳, 『罪人のカルマ』ハーパーコリンズ・ジャパン, 2020) [*Criminal*]
- *Broken*. Dell, 2016. (田辺千幸訳, 『サイレント』(上)(下)ハーパーコリンズ・ジャパン, 2017) [*Broken*]
- *The Kept Woman*. William Morrow, 2017. (田辺千幸訳, 『贖いのリミット』ハーパーコリンズ・ジャパン, 2019) [*The Kept Woman*]
- *Kisscut*. Harper, 2011. (田辺千幸訳, 『ざわめく傷痕』ハーパーコリンズ・ジャパン, 2020) [*Kisscut*]

- . *Pieces of Her*. William Morrow, 2019. (鈴木美朋 訳, 『彼女のかげら』(上)(下) ハーパーコリンズ・ジャパン, 2018) [*Piece of Her*]
- . *The Last Widow*. William Morrow, 2020. (鈴木美朋 訳, 『破滅のループ』 ハーパーコリンズ・ジャパン, 2020) [*The Last Widow*]
- . *The Silent Wife*. HarperCollinsPublishers, 2021. (鈴木美朋 訳, 『スクリーム』 ハーパーコリンズ・ジャパン, 2021) [*The Silent Wife*]
- 参考文献** ([ ]内は本稿で使用した略記)
- The Oxford English Dictionary*. Oxford: Oxford University Press, 2022. (<https://www.oed.com/>) [*OED Online*]
- Urban Dictionary*. 1999-2022. (<https://www.urbandictionary.com/>) [*Urban Dictionary*]
- Merriam-Webster's Medical Dictionary*. Springfield, Connecticut: Merriam-Webster, Inc., 2016. [*Merriam-Webster's Medical*]
- Mosby's Dictionary of Medicine, Nursing & Health Professions*. 11<sup>th</sup> edition. St. Louis, Missouri: Elsevier, 2022. [*Mosby's*]
- Taber's Cyclopedic Medical Dictionary*. 24<sup>th</sup> edition. Philadelphia, Pennsylvania: F. A. Davis Company. 2021. [*Taber's*]
- 『研究社医学英和辞典』第2版. 研究社. 2008. [『研究社医学英和』]
- 『リーダーズ英和辞典』第3版. 研究社. 2012. [『リーダーズ英和』]
- Billups, Norman F. and Shirley M. Billups (2015), *American Drug Index 2016*. 60<sup>th</sup> edition. St. Louis, Missouri: Clinical Drug Information, LLC.
- Bock, Jeanne (2007), *Stedman's Medical & Surgical Equipment Words*. 5<sup>th</sup> edition. Baltimore, Maryland: Wolters Kluwer Health / Lippincott Williams & Wilkins.
- Brown, Mark (1996), *Emergency!: True Stories from the Nation's ERs*. New York: Villard.
- Conlon, Patrick (2009), *The Essential Hospital Handbook: How to Be an effective Partner in a Loved One's Care*. New Haven, Connecticut: Yale University Press.
- Dalzell, Tom and Terry Victor (2012), *The New Partridge Dictionary of Slang and Unconventional English*. 2<sup>nd</sup> edition. 2 vols. London and New York: Routledge.
- Dickson, Paul (2006), *Slang: The Topical Dictionary of Americanisms*. New York: Wolker & Company.
- Drake, Ellen and Randy Drake (2012), *Saunders Pharmaceutical Word Book 2012*. St. Louis, Missouri: Elsevier, Inc.
- Duncan, Helen A. (1989), *Duncan's Dictionary for Nurses*. New York: Springer Publishing Co.
- Dunn, Jerry (1997), *Idiom Savant: Slang As It Is Slung*. New York: Henry Holt and Company.
- Pourroy, Janine (1996), *Behind the Scenes at ER*. London: Ebury Press.
- Segen, Joseph C. (2006), *Concise Dictionary of Modern Medicine*. New York: McGraw-Hill.
- 田中芳文 (2022a), 『医療現場の英語辞典』補遺版. 英語の言語と文化研究会.
- (2022b), 「現代アメリカ英語の諸相—カリン・スローターの英語表現を探る」『英語の言語と文化研究』第40号, pp. 1-27.
- 山田政美・田中芳文 (2000), 『英和メディカル用語辞典』講談社インターナショナル.
- ・——— (2011), 『英和ブランド名辞典』研究社.
- ・——— (2016), 『医療現場の英語辞典』三省堂.
- (受稿 2022年9月30日, 受理 2022年11月9日)